

(一社)日本漢方交流会 学術部主催
第12回 冬期合宿講習会
ご案内

テーマ：『漢方医薬学の実践』

日時：令和2年 1月 12, 13日 (日、月 連休) 1泊2日

場所：“ホテルビナリオ嵯峨嵐山” (旧コミュニティ嵯峨野)
京都市右京区嵯峨天龍寺広道町 3-4 TEL (075) 871-9711
最寄り駅：JR 山陰線『嵯峨嵐山駅』

費用：交流会会員 1万8千円 (1泊4食付)
一般 2万1千円 (1泊4食付)

定員：85名 (残席19名 11/4現在)

対象：薬剤師、医師、歯科医師、鍼灸師、それらの学生、登録販売者

講師：西京極薬局 須藤 朝代 先生

* 漢方薬生薬認定薬剤師制度 (必須研修 6単位)

国が示した「薬局ビジョン」により、薬局はこれまで以上に地域に根差し、地元住民の健康管理にその力を発揮していかねば医療機関として評価されなくなる時代がすぐそこまで迫ってきました。しかし昨今、健康管理の方法はあふれる情報で振り回されており、一般の方だけでなく医療に携わる人間もはっきりとした方向性が無いままその場その場の状況に確信が持てないまま対応しているように見えます。

健康管理の基本は食養にあります。正しい体ができる食事が土台になれば如何に薬を与えても根本的な問題は解決しません。そして正しい食養の方向性は先人が残した古典の中にきちんとした理論でもって示されているのです。

今回の講師の須藤先生は食養を重視され土台の整った体に適切な処方を与えることで様々な難治の病気の治療で良好な結果を出しておられます。今回の講演ではその理論とノウハウを詳細にご紹介いただけることと思います。ぜひ皆様のご参加をお待ちしております。

申込郵便振替：口座番号 00920-4-156702 ・ 口座名義：日本漢方交流会 合宿講習会

連絡先：日本漢方交流会 学術部 真鍋 励次郎

FAX：0877-75-3662 ・ E-mail：shimaya-p@ip-members.net

研修単位シールが必要な方は申し込みの際、必ず薬剤師名簿登録番号をご記入ください。

漢方薬・生薬認定薬剤師番号ではありません。通信欄に大きく鮮明に記載してください。

* 宿泊部屋は主に2～3人部屋ですので、同室希望者がおありの方は振込用紙にご記入下さい。只、身体的理由で相部屋が無理の方は、上記にFAX、又はメールにてご連絡下さい。ご相談に応じさせていただきます。テキストを発送致しますので、振込用紙に住所をご記入ください。又、お振込頂きました参加費は返却できません。詳しい事、残席情報は、日本漢方交流会のホームページをご覧ください。

プログラム

1日目

10:00～	受付開始
10:30～10:40	日本漢方交流会長 挨拶
10:40～12:00	* 『漢方医薬学の歴史』
12:00～13:00	昼 食
13:00～15:00	『漢方医薬学の基礎』
15:00～15:30	休 憩
15:30～17:00	『相談カードの取り方と証の基礎と活かし方』
18:00～	夕 食
20:00～	希望者補習－脈証の実習、漢方医薬学全体の質疑応答

2日目

9:30～12:00	『治療の実際』
12:00～13:00	昼 食
13:00～15:45	『症例検討』

慢性病と急性病

- 52歳 女性 (23年目)
『原因不明の不整脈、呼吸困難とそれに伴う不定愁訴』
- 48歳 男性 (約1ヶ月)
『鎮痛剤が効かない左足下腿部の痛みと痺れ』
